

内科 小児科 産科 婦人科 漢方
浮田医院 だより



第60号

発行所：内科 小児科 産科 婦人科 漢方 浮田医院

〒520-1214 滋賀県高島市安曇川町末広3丁目28

TEL 0740-32-3751

FAX 0740-32-3795

(パソコン) <http://www2.biglobe.ne.jp/~ukita/>(携帯) <http://www.ukita.gr.jp/i/>

e-mail:kanpou@mui.biglobe.ne.jp

発行日：2006年1月5日(木)

発行者：浮田徹也

漢方薬のよさ(60)

脳卒中後遺症 -

明けましておめでとうございます。
新しい年が皆様にとって幸多き年
でありますように。

昨年末からの大雪は、昨年起
た不祥事のすべてを洗い流すため
だったのでしょうか。ゼロ（基本）
からスタートする年になりそうです。

当院も産科、婦人科、東洋医学部門、
事務部門などを見直し、基本に立
ち返り、更なる発展をするための
年にしたいと思います。

もっと皆様方のお役に立てるよ
うな医療機関に生まれ変わるため、
今月から当院の改築工事を始めます。
工事中は待合や診察室や駐車場な
どが狭くなり、騒音や混雑で不快
な思いをされ、ご迷惑をお掛けす
ると思いますが、ご了承ください。
浮田医院の東洋医学の水準を高
めるため、昨年末、大雪の中、諫
訪中央病院東洋医学センターを訪
れました。また、今月は、日本東

洋医学学会関西地区の役員との交流会、
来月は、湯液治療に熱心な漢方医
との研究会に出席して新しい知識
や経験を得てきたいと思います。
今月は脳卒中後遺症のお話です。

脳卒中の発作により、脳に障害が
起きるもので、運動麻痺（半身不随、
筋肉の弛緩）、失語症（言葉がし
べれない、舌がもつれる）、知
能低下（物忘れ、計算が出来な
い）、精神障害（無気力になる、
物事に感動しやすくなる）、嚥下
障害（食べ物や飲み物をうまく飲
み込めない）などが現れます。根
気強いリハビリ、家族の援助、介護、
薬物治療などが必要になります。

脳卒中の原因は、高血圧、高脂血症、
糖尿病、肥満、タバコなどです。
冬の寒い廊下や夜間のトイレ、お
風呂の脱衣所、排便時の「りきみ」、
肉体的過労やストレスからくる心労、
お酒の飲み過ぎ、タバコ、運動不足、
塩分の摂り過ぎには特に注意が必
要です。これから寒さが一層厳し
くなりますので、お気をつけくだ
さい。

では実例に移ります。

七十五歳女性、脳卒中後遺症、

左上下肢の痺れと痛み、歩行困難、
便秘（一年前に脳卒中）。青白い顔、
胃内停水、臍上悸、臍下不仁（下
腹部軟弱）。脈は沈、遅。舌は淡
白色、湿白苔。そこで桂枝加苓朮
附湯と四物湯、大黃を処方。一ヶ



比良の朝日



月後、上肢と下肢の痛みが消え、便秘が解消した。三ヶ月後、歩行が改善し始め、痺れも減少。二年後、ゆつくり散歩できるようになった。

七十七歳女性、リウマチ、手指、肘、膝、足首などの関節の腫脹と疼痛、貧血、食欲不振、腰痛、便秘、非ステロイド系鎮痛剤、抗リウマチ薬、ステロイド剤（プレドニン一〇mg）。顔は青黒く、軽度胸脇苦満、胃内停水、臍上悸、下腹部は柔らかく膨満。脈は沈、遅、弱。舌は暗紅紫色、薄乾黄苔。そこで、桂芍知母湯（附子8グラム）、補中益氣湯、紅参、サフランを処方。二ヶ月後、食欲改善。六ヶ月後、足首、膝、肘の関節の腫痛改善。一年後、手指の腫痛が減少、抗リウマチ薬中止、（プレドニン五mg）。二年後、プレドニン中止。現在、鎮痛剤を併用しながら、漢方薬を継続中。

二十三歳女性、生理痛、月経前憂鬱、倦怠感。両頬は紅潮、薄脈は弱、浮、遅。舌は淡紅色、薄脈は全体に柔らかく、心下部に抵抗。腹は全體に柔らかく、黄附子細辛湯を処方。二ヶ月後、月経痛、月經前の症状が改善。六

ヶ月後、月經痛消失。一年後、継続中。

五十三歳男性、高血圧（一九〇）¹、肩こり、頭痛、便秘。

血色良好（顔面紅潮）、腹壁は厚く、右胸脇苦満、心下部抵抗と圧痛、兩側臍傍に抵抗と圧痛。脈は沈、実。

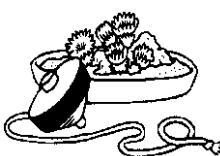
舌は鮮紅色、厚乾黄苔、舌下静脈怒張。そこで、大柴胡湯、通導散、桂枝茯苓丸、降圧剤（プロプレス）を処方。一ヶ月後、便通、肩こり、頭痛改善、血圧一六〇～一〇〇。

六ヶ月後、血圧一四〇～九〇。一年後、一二〇～七〇。降圧剤を中止。二年後、血圧一三〇～八〇。現在

繼續中。

雪と寒ツバキ、雪とスイセン、雪とサンカンの取り合せは殊のか美しく、いつ見ても感動します。どこでそんな光景に会えるか毎日わくわくしています。

次回は、漢方の流派工についてです。



「院長」



リウマチ

東洋医学では、漢方薬、鍼灸、食養、生活指導を重視します。湿（湿気）、寒（冷え）、気虚（気力の低下）、瘀血（微小血液循環障害）を調整して、局所（関節）と共に体全体を調えようとします。適当な運動（リハビリテーション）、休養、息抜き、食養、睡眠が大切です。でも、痛いときには、鎮痛剤などを併用し下さい。一緒にがんばりましょう。



生理痛

子宮内膜症や子宮筋腫やクラミジア感染症、胃腸虚弱、便秘や下痢、冷えや血液循環障害、精神不安（ストレス）などが原因で起こります。検査（血液、尿、子宮頸管分泌物、超音波）や診察（問診、四診〔腹、脉、舌〕、内診）で体质、体力の強弱を判定し、漢方薬を選びます。



場合によって、鍼や灸、鎮痛剤を併用することができます。

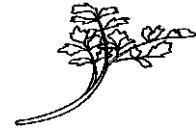
高血圧

がっしりした肥満タイプが多く、大部分の方が、のぼせ、いらいら、便秘、不眠、動悸、肩や首のこりを訴えます。逆に、青白く細い体型で、胃腸が弱く、冷え性、虚弱、肌が荒れやすいタイプもおられます。それぞれのタイプにはそれぞれ適した漢方薬を用います。

腹診、脈診、舌診、問診、検査などに基づいて処方を決めています。



当院の漢方治療



剤型

- ・エキス漢方薬：錠剤タイプの漢方薬と顆粒タイプの漢方薬があります。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。40～60分煮て作ります。
- 当院の顆粒タイプの漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、**冷蔵庫(冷凍庫)で保管**して下さい。漢方薬が固まりやすい場合、当院の**漢方薬専用容器**(無料)をご利用下さい。

適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害・・・・などすべての症状。

・漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性脾炎、慢性胆囊炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、尋麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫流早産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帶状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病・・・・

・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、喘息、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用後倦怠感、抗癌剤使用時副作用・・・・

エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症・中程度の病気：漢方製剤（顆粒あるいは錠剤）を組み合わせて治療。
- ・重症の病気、エキス剤が無効：漢方煎じ薬で治療。

女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診(舌診)、聞診、切診(腹診と脈診)の東洋医学的診察法(四診)や検査(超音波、血液、便、尿、痰、膿分泌物、心電図、骨量測定・・・・)などを利用して、漢方薬を決めます。

骨量測定(4～6ヶ月ごと)

1分で測定（極少量のX線吸収を利用）。結果は、直ぐにお渡しします。骨破壊度の検査(尿)も実施しています。

皮内針、針管付き鍼

皮内針の長さは1～2mm、針管付き鍼の長さは30mm、いずれの鍼も刺す時の痛みはありません。肩こり、腰痛、膝関節痛、足の痛、筋肉痛、頭痛・・・の治療に適しています。

予約－漢方外来

土曜日の午後、予約一漢方外来があります。
(予約制、2回/月)。午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分。日程は掲示板やホームページでお確かめください。(電話予約可)

漢方入浴剤

ひほご湯：冷え症、湿疹、あせも、にきび・・・・
昇竜湯：腰痛、肩こり、神経痛、疲労回復・・・・
アトピーの方の漢方入浴剤もお作りします。

健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると困りますから、**保険証の変更**は、早急に受付に連絡して下さい。

処置診

処置、検査、点滴、鍼、スーパーライザーをご希望の方、**診察券**を入れ受診者名簿に、**氏名**を書き**処置の欄**にチェックして下さい。

スーパーライザー(神経照射)

赤い温かい光(近赤外線)で血行をよくし、腰痛、肩こり、五十肩、膝の痛み、ムチウチ、捻挫、花粉症 アトピー性皮膚炎、ストレス・・・などの治療に利用しています。

在宅訪問診療とは

患者さんあるいはその家族の人と相談のうえ、その家族を訪問し、**計画的に診療と治療を行います**。往診と違い、**定期的に(月に2～12回)訪問診療**を行い、患者さんの健康を管理します。

在宅診療についてお気軽にご相談下さい。

寝たきり老人在宅総合診療とは

病院及びその他あらゆる老人用施設に入所できず、家庭で家族が介護している人の家に行き、**居宅療養のお手伝いをする制度**です。費用は**1割の負担**になります。**介護保険に制约されません**。

外 来 診 療 時 間

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00～正午	○	妊婦外来	○	○	妊婦外来	○	—
正午～午後12時30分	—	—	産後健診(予約可)	—	産後健診(予約可)	—	—
午後2:00～午後3:30 (予約は2:00～3:00) (無料)	育児相談(予約)	—	—	—	乳房相談(予約) (有料)	予約・漢方外来 (月2回)	—
午後2:00～午後4:00	在宅訪問診療	(手術)	在宅訪問診療	(手術)	在宅訪問診療	—	—
午後5:30～午後7:30	○	—	○	—	○	—	—

◇漢方外来(月～土)(予約不要)：内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科の漢方薬による治療。

◇予約一漢方外来(2回/月 土曜日)：午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分

1月7日、1月21日、2月4日、2月18日、3月11日、3月18日、4月15日、4月22日、5月13日、5月27日
電話予約可。1月2回(日程はホームページ、掲示板参照)。

◇更年期外来(月 夕方)(予約不要)：更年期の方、思春期の方(女性、男性 どなたでもお越し下さい)

◇不妊外来(水 夕方)：赤ちゃんの欲しい方(ご夫婦でもお越しになれます)

◇妊婦外来(火 金)：妊婦健診、妊娠中の方

◇産後健診(水、金曜日)(有料)：正午～午後12時30分 電話予約可 赤ちゃん健診(1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月) 産後健診

◇乳房相談(金曜日)(有料)：午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分 乳房マッサージ。電話予約可

◇育児相談(月曜日)(無料)：午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分 育児相談。電話予約可

前 期 と 中 期 - 母 亲 教 室

日時：1月18日、2月15日、3月15日、4月19日、
5月17日、6月14日、7月12日(休)

対象：妊娠7ヶ月までの方(定員5名)(無料)

場所：当院1階 申込方法：**申込ノートでご予約**して下さい。お気軽にご参加下さい。ご主人の参加も歓迎します。
お産まで奥様の腰をマッサージ(さする)するコツを習得してください。

後 期 - 母 亲 教 室

日時：1月11日、25日、2月8日、2月22日、
3月8日、29日、4月12日、26日(水)

対象：妊娠8～10ヶ月の方(定員5名)(無料)



母 亲 教 室 テ ィ ー タ イ ム

母親教室にぜひご参加ください。前期と中期の母親教室では、病気や栄養の話、後期の母親教室では、分娩経過の話やラマーズ法の練習が中心になります。母親教室の休憩のひと時、寒い季節にぴったりの“シュネーバーレン(Schneeballen)”を味わってください。“雪の玉”と言うお菓子です。中身はほろ苦いですがとてもかわいいクッキーです。



脾(漢方薬)

五臓六腑は促進的作用と抑制作用で体の恒常性を保ち、気血水を調整しています。“脾”は“食べ物の消化と吸収、さらにエネルギー(気)の生成”“止血作用”“筋肉の栄養”“唾液の調整”“食欲と味覚の調整”などの働きがあります。脾の働きが低下すると、疲労、イライラ、憂鬱になります。また、食欲不振、空腹感の消失、膨満感、胃もたれ、下痢、唾液異常(増加または減少)などの症状が出てきます。“脾”的働きを改善するには、食生活に気をつけ、十分な休養をとることです。

分 娩 予 約

妊 娩 30 過 る ま でに受付で予約して下さい。
ご予約には、**分娩予約カードと予約金10万円**が必要です。
予約された方には、**母と子のてびき**をお渡します。

携 帯 ホ ー ム ペ ー ジ (<http://www.ukita.gr.jp/i/>)

- 助けて ウッキー！ DRウッキーの悩み相談
- 婦人科 産科 漢方科 友達に教える
- 外来診療のご案内などを掲載 (i-mode対応)

パ'ンコンホ ー ム ペ ー ジ (<http://www2u.biglobe.ne.jp/~ukita/>)

- 漢方のページ (当院の漢方治療、症例)
- 産婦人科のページ (入院、食事、各種教室、指導)
- 老人医療のページ (在宅訪問診療、予防接種)
- 当院の施設案内、当院への交通 (車、JR)
- 周辺の観光地など掲載 (滋賀県)。

育児相談 母乳相談 (助産師)

退院後～1年間の育児相談(無料)と母乳相談(有料)
(乳房マッサージ)をしています。(各1回/週)(電話予約可)
午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分。
日程は掲示板やホームページでお確かめください。

赤ちゃん健診

1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月健診をしています。
日時：毎週水、金曜日 正午～午後12時30分 (有料)

入院食 (手作り)

心のこもった手作り料理です。素材、味付け、メニュー・・・など、絶えず工夫し研究しています。

従 業 員 募 集

看護師、助産師(常勤、パート)。面接：隨時、各種保険加入、賞与：年2回、交通費支給。